

令和3年度 第1回東員町総合教育会議 議事録

- 1 開 会 令和3年9月10日 午後4時00分
- 2 閉 会 令和3年9月10日 午後5時00分
- 3 場 所 東員町総合文化センター 第1研修室
- 4 出 席 者 東員町長 水谷 俊郎
教育長 岡野 讓治
教育長職務代理者 向山 節雄
教育委員 三貫納 幸
教育委員 木村 陽一
教育委員 松宮 あけみ
政策課長 丸山 太
教育委員会事務局長 西村 隆嘉
教育総務課長 佐藤 光広
学校教育課長 日置 貴久
学校教育課課長補佐 千坂 勝彦
学校教育課主幹 伊藤 隆康
学校教育課主幹 種村 大輔
学校教育課主査 高田 佳和
教育総務課長補佐 吉田 尚生
教育総務課主幹 山中 剛
東員第一中学校長 島田 真也
笹尾東小学校 中村 州宏
城山幼稚園・しろやま保育園長 松野 美加
- 5 会 議 事 項 別紙のとおり

(別紙) 会議事項

1 開会

(教育委員会事務局長)

ただ今から令和3年度第1回東員町総合教育会議を開会いたします。
開会にあたり、町長から挨拶申し上げます。

2 町長挨拶

(町長)

総合教育会議ということでお集まりいただきありがとうございます。
コロナ過において、恐らくワクチン接種が今年1年で終わりということではなく、来年、再来年と続くのではないかと思います。その中ですべてのことが中止、自粛していくことが可能なのかということです。今日、議論していただくのですが、9月から学校を通常登校にしたことについて評価しており、withコロナの時代において、コロナと一緒にどう生活していくかといくことを一人ひとりが考えていかなければならないと思っております。本日はよろしく申し上げます。

3 事項

(1) 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言延長に伴う対応について

(教育委員会事務局長)

総合教育会議は町長と教育委員会から構成されるものであり、ここで出た意見は尊重されるものでございます。

本日の事項ですが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言延長に伴う対応についてということで、今の小中学校、幼稚園・保育園の状況を資料にて説明させていただき、これらをもとに事務局としての宣言延長後どうしていくかという考え方を示させていただきます。これに対して委員のみなさまのご意見を頂戴いたしたいと思っております。

(学校教育課長、学校教育課主査)

緊急事態宣言延長に伴う対応について、【資料1】から【資料5】に基づき説明させていただきます。

- 1 町内及び幼保小中の児童生徒等の感染状況について【資料1】
- 2 2学期通常授業に関する問合せ・意見について【資料2】
- 3 幼保職員、学校職員のワクチン接種について【資料3】
- 4 児童・生徒の欠席状況について【資料4】
- 5 今後の学校生活に向けてご協力をお願い(案)【資料5】

以上、【資料1】から【資料5】について説明。

教育委員会事務局の考え方ということでご提案させていただきます。

緊急事態宣言期限の9月30日までは、現状と同様、通常登校を実施します。幼稚園・保育園についても同様とします。なお、部活動については、緊急事態宣言期限の9月30日までは中止。ただし、中体連の新人戦が実施される場合は、10月初旬に開催する競技について、例外的に部活動の発動を検討することとします。以上、よろしく願います。

(教育長)

9月1日から通常登校しておりますが、各園、各校で感染予防に関して頭の下がる取り組みをしていただいております。もうひとつは、東員町の保護者の方の意識が高いということです。先日、議会に対し、全員協議会や一般質問で説明いたしましたが、3つの理由で通常登校としました。1つ目は感染状況が限定的であること。2つ目は学校や園の仕事は学びを保障することと子どもたちの心の安定を守ること。3つ目は感染予防を徹底していること。学校において、繰り返し、手洗いや消毒、食事では黙食といった感染予防を行っております。今後も続けていかなければなりませんし、先生たちの予防接種率も上がってきました。本日、色々なご意見を伺いながら決定したことを伝えていきたいと思っております。

(教育委員会事務局長)

事務局としてこのように考えておりますが、委員のみなさまはどのようにお考えですか。

(委員)

8月末の教育委員会での報告は、他市町に比べ東員町のみ通常登校という勇気のいる判断であったが、9月からはほとんど問題なく、現場の先生方の並々ならぬ努力の表れであり敬意を表したいと思っております。報道を見ておりますと他市町も通常登校に向かっていくということで、現状維持で現場では頑張ってもらいたいと思っております。今後、感染拡大するようなことがあれば会議を開き、皆で相談して良い方向に進めるようにしていくのがベターではないかと思っております。

(委員)

子どもたちの感染が拡がらずに抑えられているのは学校の先生方の努

力の成果だと思えます。先生方のワクチン接種も順調に進んでおり、校舎内に持ち込まないといった感染対策については周りの力を借りて何とかできないかと思えました。保護者の方の意識も高く、今までどおり通常登校でいいと思えます。

(委員)

9月1日以降の子どもたちの通学を見ておりまして傘指し登校したり、リモート学習の接続テストをして先を見据えた取り組みをしています。子どもたちの声を聞くと、給食中はしゃべれないのが残念だということですが、子どもたちも感染対策の意識が高く、教育現場でしっかりとした指導をしていただいているんだと思っております。

(委員)

感染が広がっていないことについて、先生や保護者の取り組みに感謝します。感染対策で保護者の方が安心して納得した取り組みを行っているということだと思えます。

(東員第一中学校長)

一中は物理的に距離がとれない状況にあります。サーモカメラを設置し、朝は10分おきに地区割して登校し、一列に並んで検温して教室に入ります。教職員は通常授業の合間や放課後にICT機器の使い方について勉強したり研修を受けています。生徒たちも廊下にテープを張って一方通行にしたりと自分たちで考え、できる対策に取り組んでいます。疲れが出たのか体調不良による欠席者が増えてきているのが心配です。距離がとれず給食中は職員も不安ですが、できる限りの対策を行っております。部活の件ですが、一部の部活だけができるようになると、教育活動、つまり授業全体を見直さないといけなくなるので協議していただきたいと思えます。

(城山幼稚園・しろやま保育園長)

園は距離がとれない状況で、特に、0、1、2歳児は遊んでいる時も給食の時もマスクができず、コロナが入ってきたら最後かなと思っております。ただし、保護者の方に協力していただき、体調が悪い園児や保護者の体調が悪い場合は園児に休んでもらっているのでコロナは入ってきておりませんが、RSウイルスが流行っているので気をつけています。3歳以上児はマスクをしています。給食の時や外で遊ぶ時はマスクを外し、また、消毒をしています。共有のもので遊ばすの

でそこから広がらないか心配で緊張の毎日ですが、保護者の協力を得て無事に過ごせています。

(町長)

現場の先生方には感謝しております。先生の負担が増えないように、教育委員会として取り組んでいただきたい。また、部活を再開してほしいという声があるようですが、部活で感染拡大した例もあり、ある程度、見極めてからでないといけない方がよいと思うが、ここで議論していただきたい。

(教育委員会事務局長)

まん延防止措置の時から部活動は停止しており、緊急事態宣言延長後も部活動の停止は継続するという方向で教育委員会事務局としては考えています。ただし、10月初旬に中体連の新人戦が予定されており、このような状況で大会を行うのはどうかと申し入れをしています。

(町長)

子どもたちの気持ちを考えると、全体で自粛して大会を先延ばしにしたい。

(委員)

中体連の競技は教育的な意義があって行われるものであり、現在、このような状況であるのに行うべきではなく、中体連の役員はきちんと話し合っていたいただきたい。

(東員第一中学校長)

新人戦が予定されているから部活動を再開するのは、今行っていることと矛盾が生じます。体育祭は中止します、授業は一斉で行います、給食は黙食です、そんな中で何故、部活動だけ再開するのか保護者に対して説明ができません。子どもは残念に思いますが、何のために大会を行うかを考えますと、本来、練習があつて大会があるということなので、それならば10月や11月といった大会が行える時期にやるべきかと思えます。

(教育長)

妥当性がない事を強行して行うことは説明ができない。部活動は感染拡大の可能性が高く、緊急事態宣言中は行わず、早く解除されるよう

な取り組みを行い10月1日から部活動を再開するという事。

(教育委員会事務局長)

結論としては、緊急事態宣言延長後の来週以降も通常登校とし、部活動につきましても宣言中は行わないということで総合教育会議での決定事項としてよろしいでしょうか。

(全員)

異議なし。

4 閉会

(教育委員会事務局長)

これをもちまして、令和3年度第1回東員町総合教育会議を閉会します。